

奈良県の経済動向

平成27年10月

奈良県知事公室統計課

「奈良県の経済動向」は、奈良県における経済活動の所要分野に着目し、当該分野の経済指標の時系列変化や、全国・近畿各府県との比較により、奈良県の経済状況を分かりやすく、ビジュアルに取りまとめたものです。

内容についてのご照会・ご意見は、奈良県総務部知事公室統計課企画分析係までお願いします。

〒630-8501 奈良市登大路町30 (電話) 0742-27-8439

ホームページアドレス <http://www.pref.nara.jp/40171.htm>

～ 目 次 ～

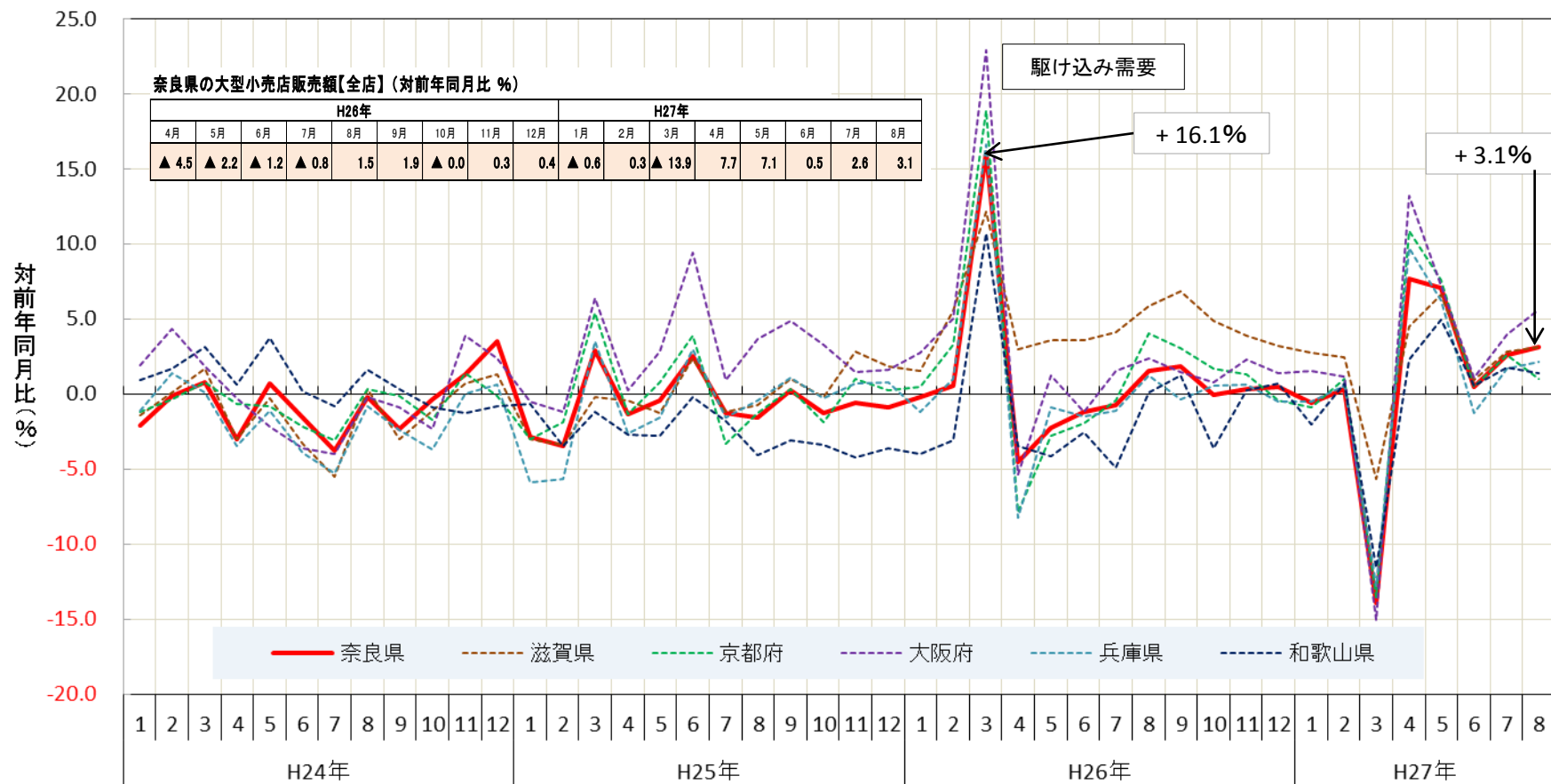
		頁
A.消費	【小売販売】 大型小売店販売額、新車販売台数	1～3
	【物 価】 消費者物価指数	4
B.生産	【観 光】 観光客数、県内延べ宿泊者数	5～6
	【生 産】 鉱工業生産指数	7
C.投資	【民間投資】 新設住宅着工戸数 建築着工床面積	8～10
	【公的投資】 公共工事	11
D.雇用	【求 人】 有効求人倍率、新規求人倍率	12～15
	【賃 金】 現金給与総額等	16～17
E.景 気	【倒 産】 企業倒産件数、負債総額	18～19
	【景気全般】 景気動向指数	20

A. 消費【小売販売】 (1) 大型小売店販売額の推移

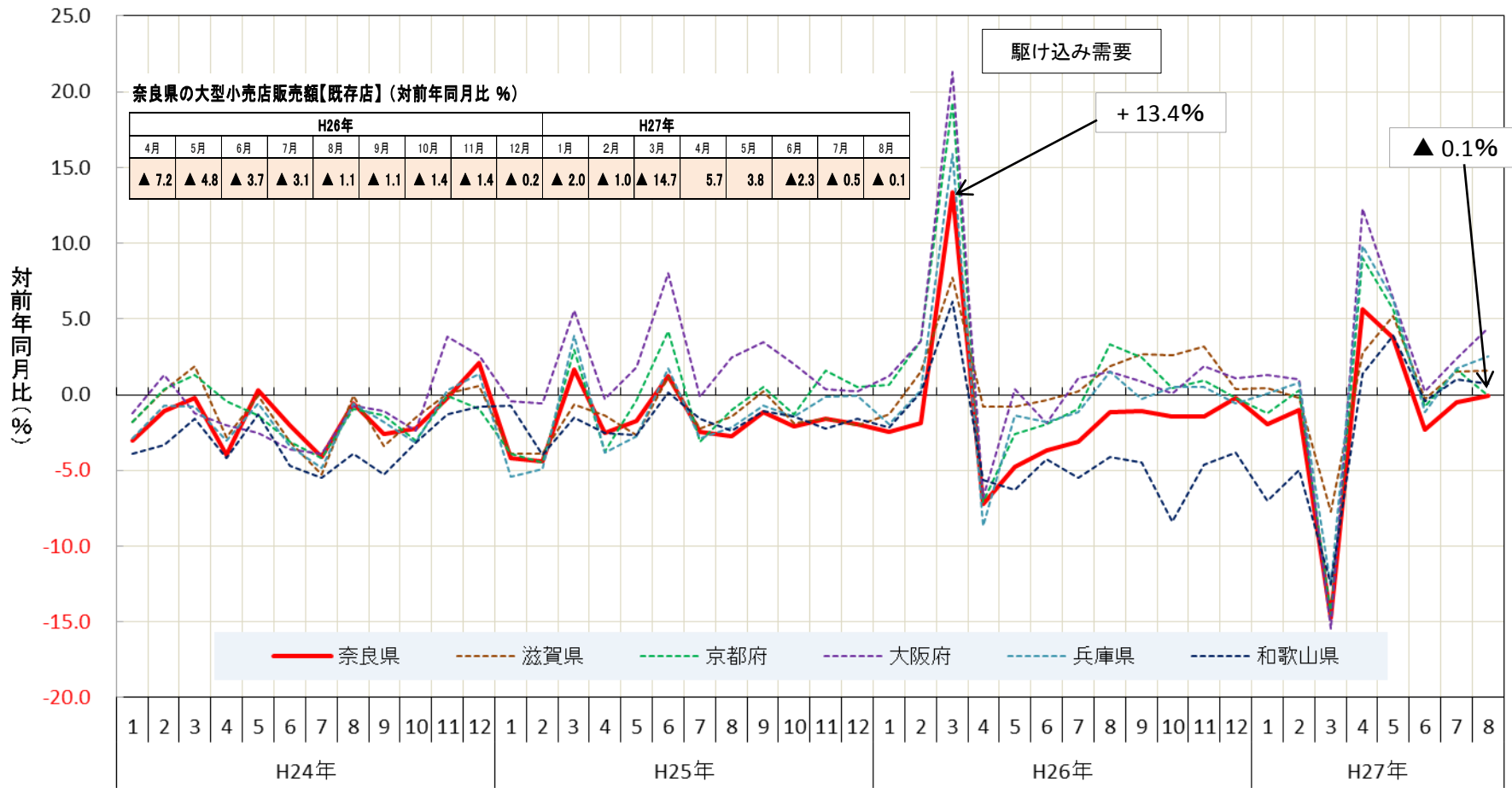
○ 大型店小売販売額の対前年同月比は、全店ベースで5ヶ月連続プラス、既存店ベースでは3ヶ月連続のマイナス。

出典：近畿経済産業局 大型小売店販売状況

大型小売店販売額【全店】



大型小売店販売額【既存店】



【既存店】：調査当月及び前年同月とも調査対象である店舗のみの販売額を比較したもの。
 【全 店】：店舗の開・廃業にかかわらず、調査時点における全ての調査対象店舗の販売額を単純に比較したもの。

A. 消費【小売販売】 (2)新車販売台数(軽を含む)の推移

○ 新車販売台数の対前年同月比は、平成27年9月に2ヶ月ぶりにマイナスとなった。

出典: 国土交通省国土政策局

奈良県の新車販売台数(対前年同月比%)

H26年												H27年						
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
▲ 9.1	▲ 7.6	▲ 8.7	▲ 1.5	▲ 6.9	0.9	▲ 7.0	▲ 12.4	▲ 3.6	▲ 16.8	▲ 20.5	▲ 7.0	▲ 7.4	▲ 1.5	0.6	▲ 6.2	1.2	▲ 7.4	



▲ 7.4%

▲ 7.6%

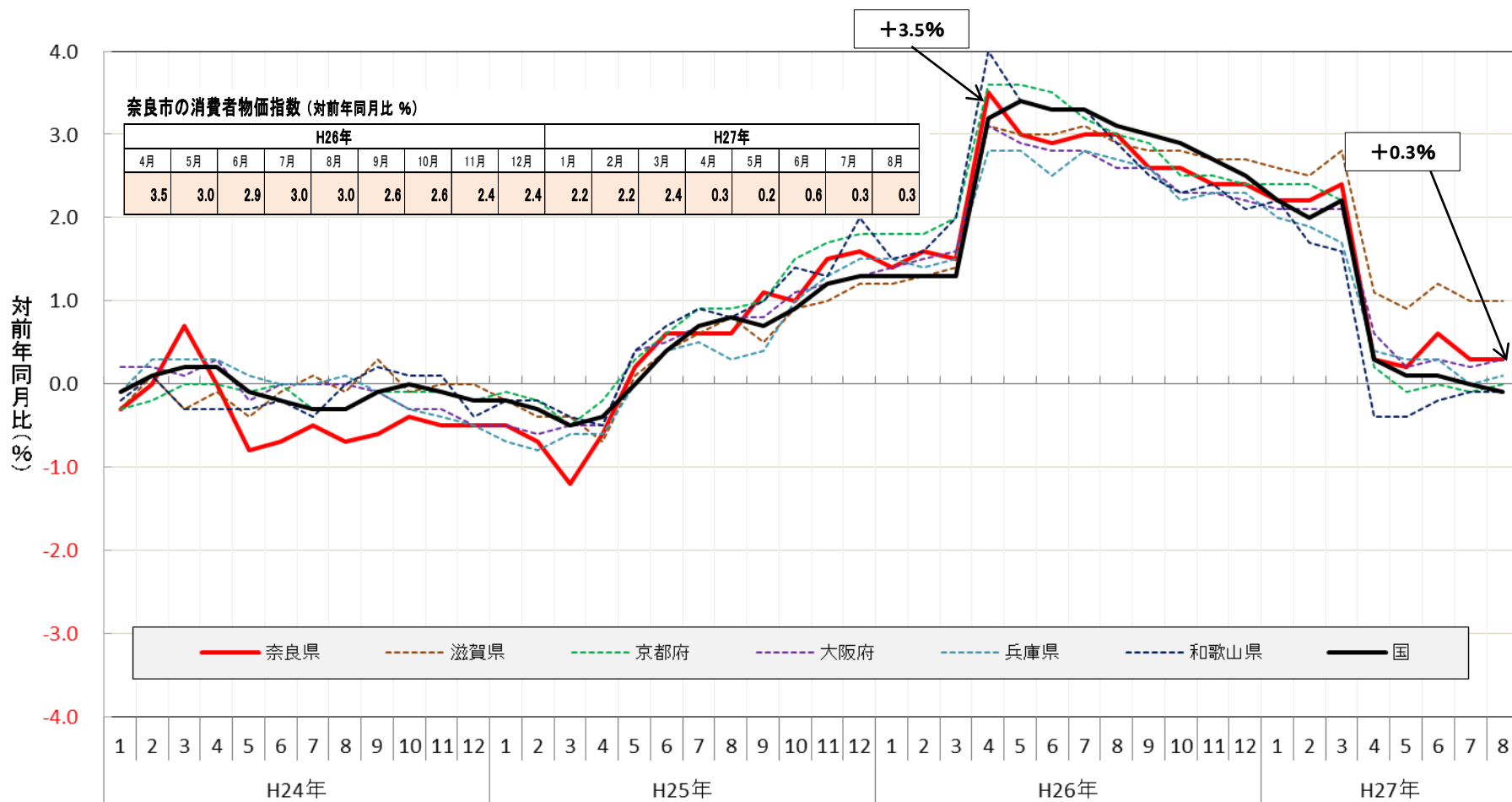
— 奈良県 — 国

A. 消費【物価】 消費者物価指数の(CPI)推移 - (生鮮食料品を除く総合) - 4

○消費者物価指数の対前年同月比は、+0.3%となった。

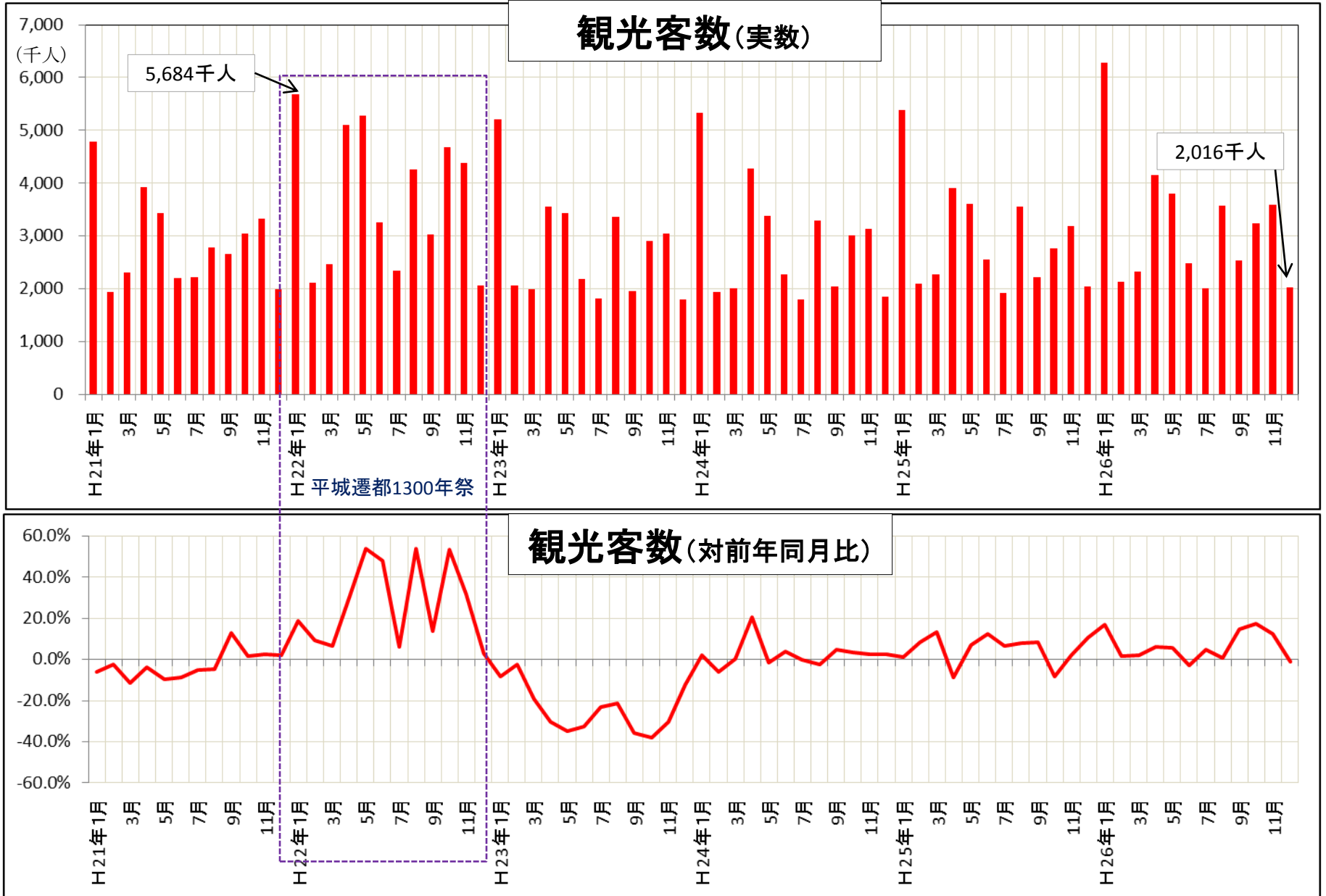
出典：近畿各府県消費者物価指数

消費者物価指数(対前年同月比)



B. 生産【観光】 (1) 観光客数の推移

出典：奈良県観光客動態調査

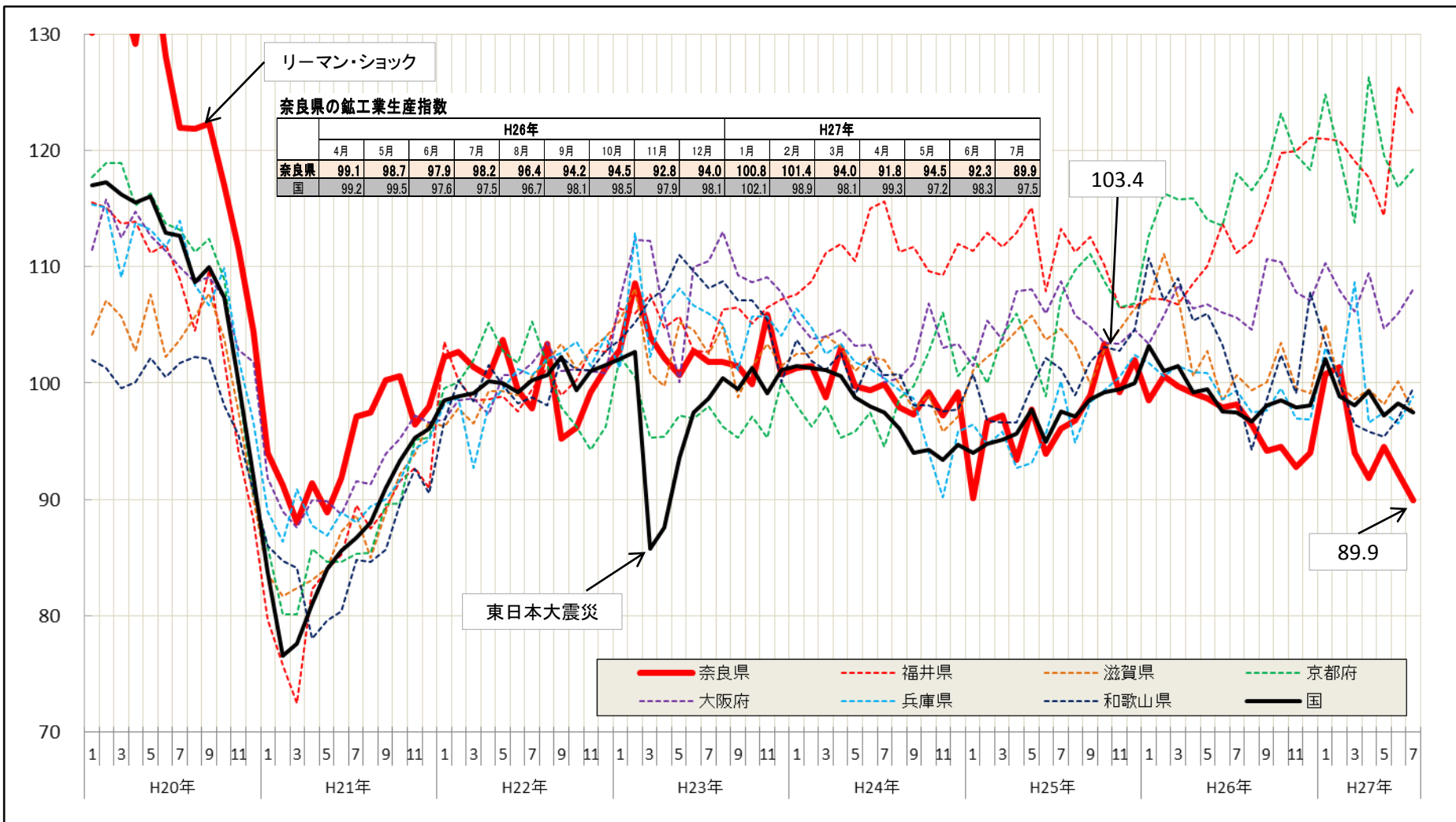


※参考 平成26年12月までのデータ

○ 鉱工業生産指数は、平成27年7月に2ヶ月連続で低下した。

出典: 各府県鉱工業生産指数

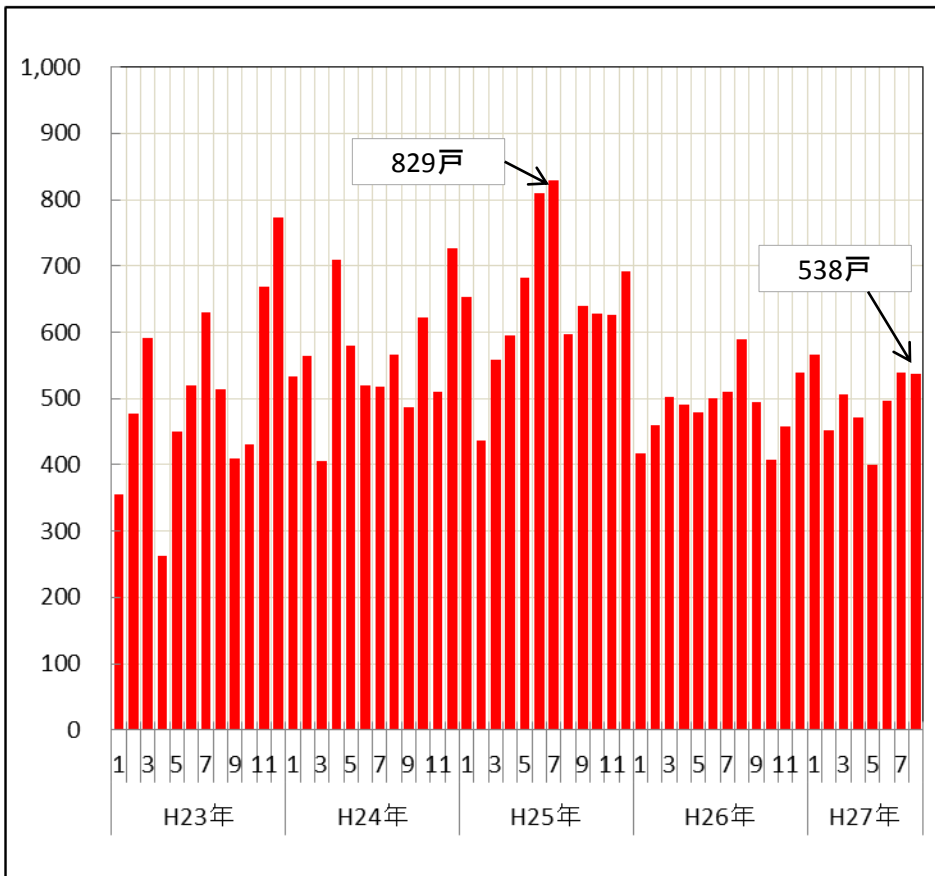
鉱工業生産指数(H22=100)



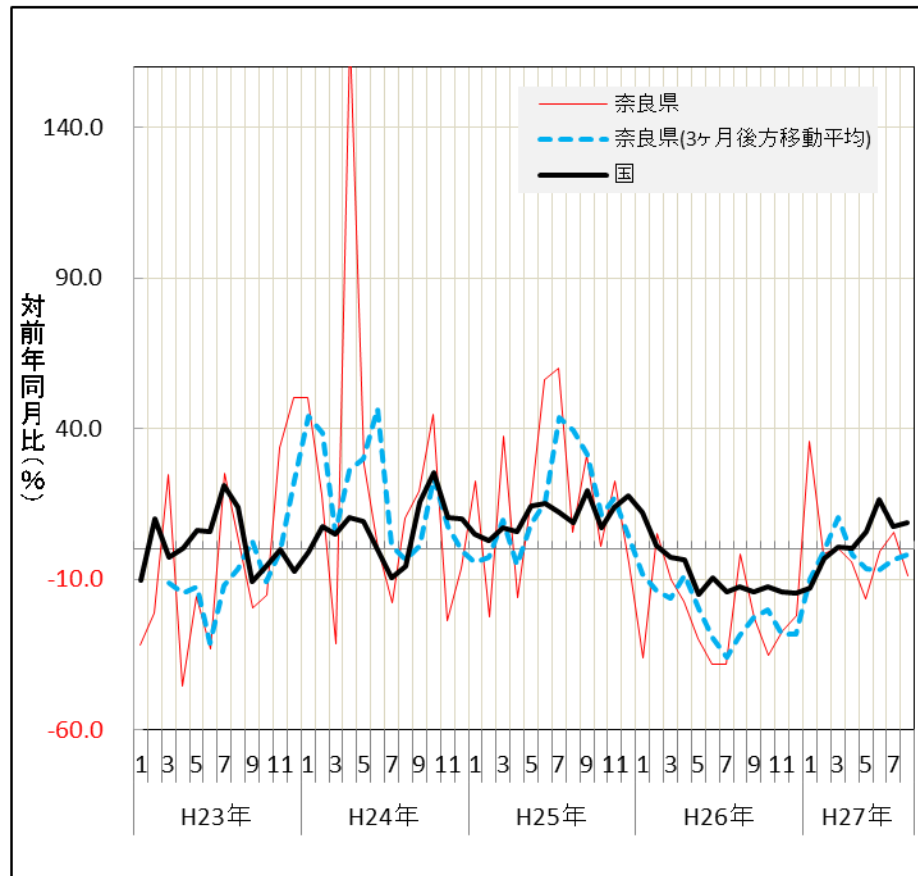
○ 新設住宅着工戸数は、平成26年1月以降、400～600戸台で推移している。

出典：国土交通省 住宅着工統計調査

新設住宅着工戸数(実数)



新設住宅着工戸数(対前年同月比)



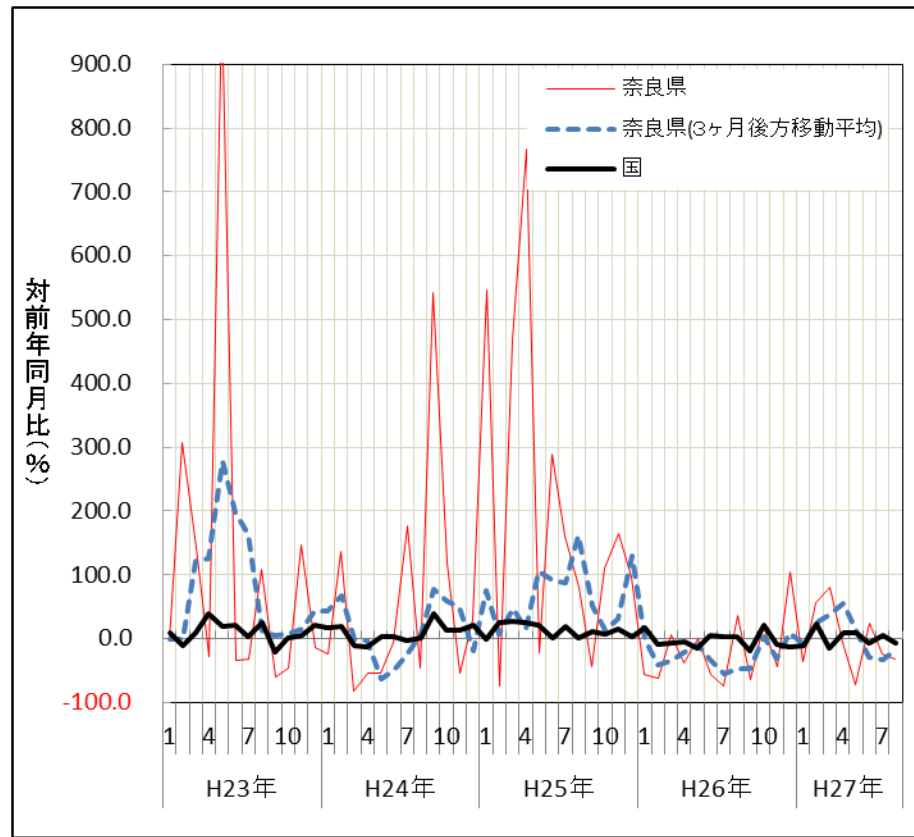
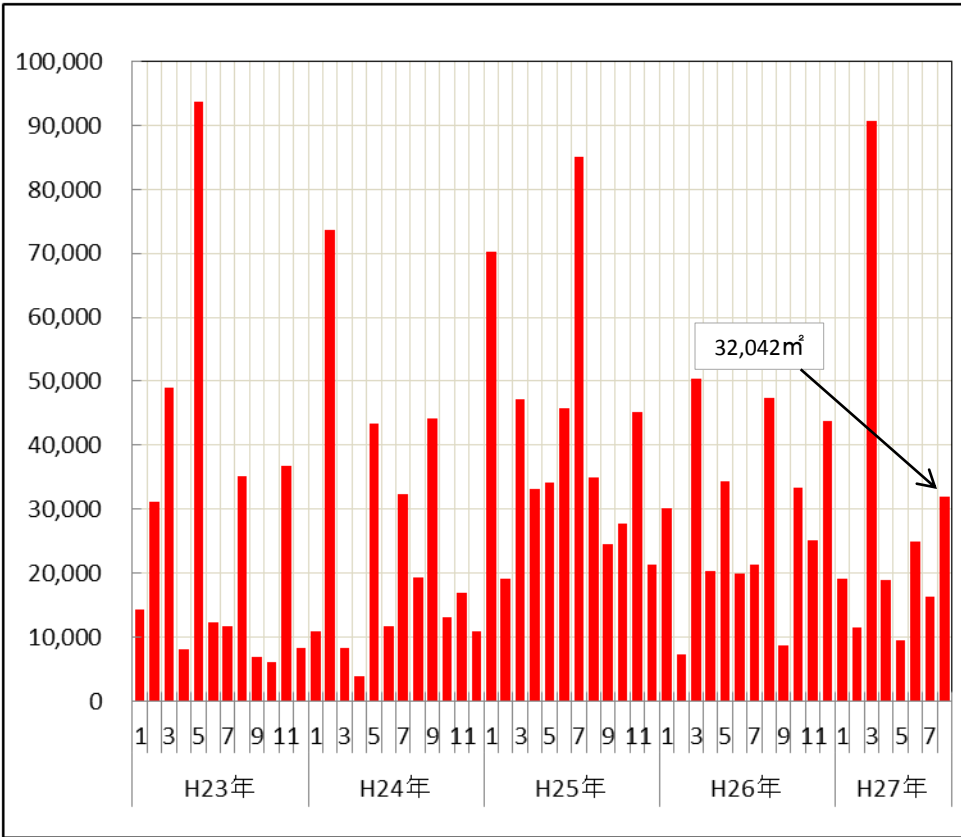
※ 3ヶ月後方移動平均＝足下の基調の変化をつかむため、当月を含む直近の3ヶ月の平均を当月の値とする統計手法

○ 建築着工床面積の対前年比(3ヶ月後方移動平均)は、H27年6月以降マイナスに転じた。

出典:国土交通省 建築着工統計調査

建築着工床面積(実数)

建築着工床面積(対前年同月比)

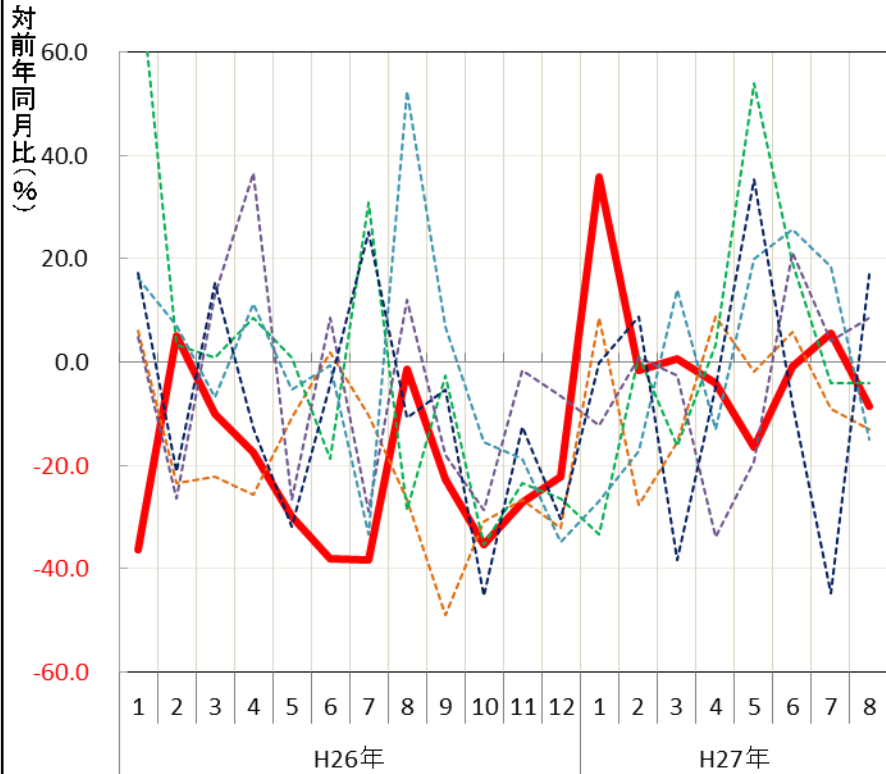


※ 3ヶ月後方移動平均 = 足下の基調の変化をつかむため、当月を含む直近の3ヶ月の平均を当月の値とする統計手法

新設住宅着工戸数(対前年同月比)

奈良県の新設住宅着工戸数(対前年同月比%)

H26年												H27年							
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月			
▲17.5	▲29.9	▲38.1	▲38.4	▲1.5	▲22.7	▲35.3	▲27.1	▲22.1	35.7	▲1.5	0.6	▲4.1	▲16.5	▲0.8	5.7	▲8.7			

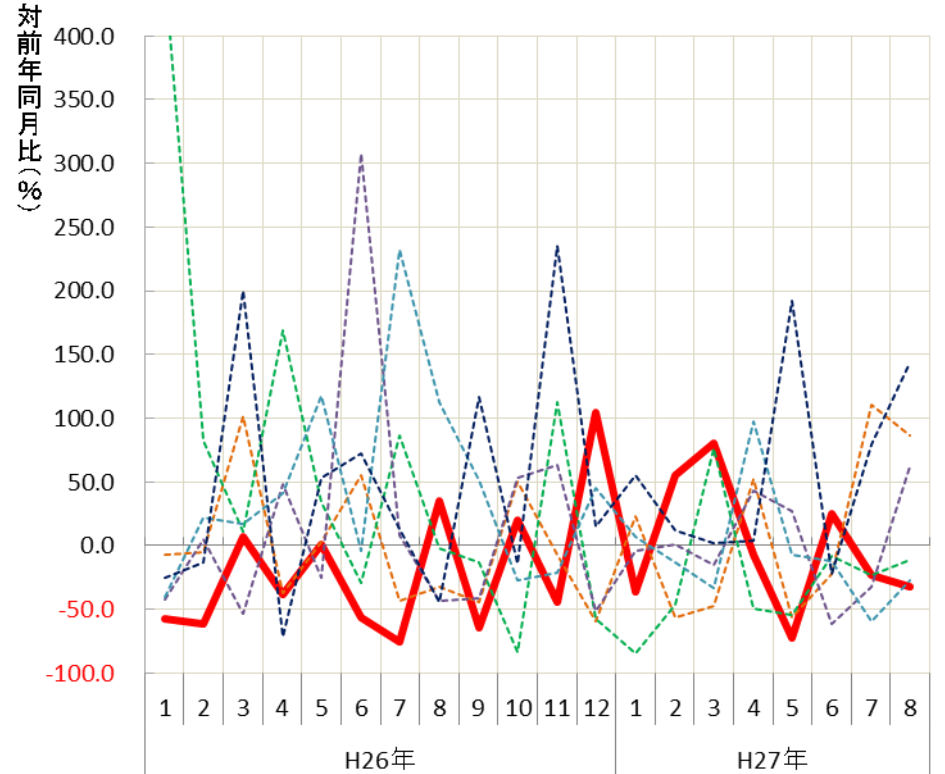


- 奈良県
- - - 京都府
- - - 大阪府
- - - 兵庫県
- - - 滋賀県
- - - 和歌山県

建築着工床面積(対前年同月比)

奈良県の建築着工床面積(対前年同月比%)

H26年												H27年							
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月			
▲38.4	0.8	▲56.3	▲74.9	35.6	▲64.4	20.3	▲44.3	104.7	▲36.6	55.7	80.2	▲6.8	▲72.4	25.2	▲23.1	▲32.4			

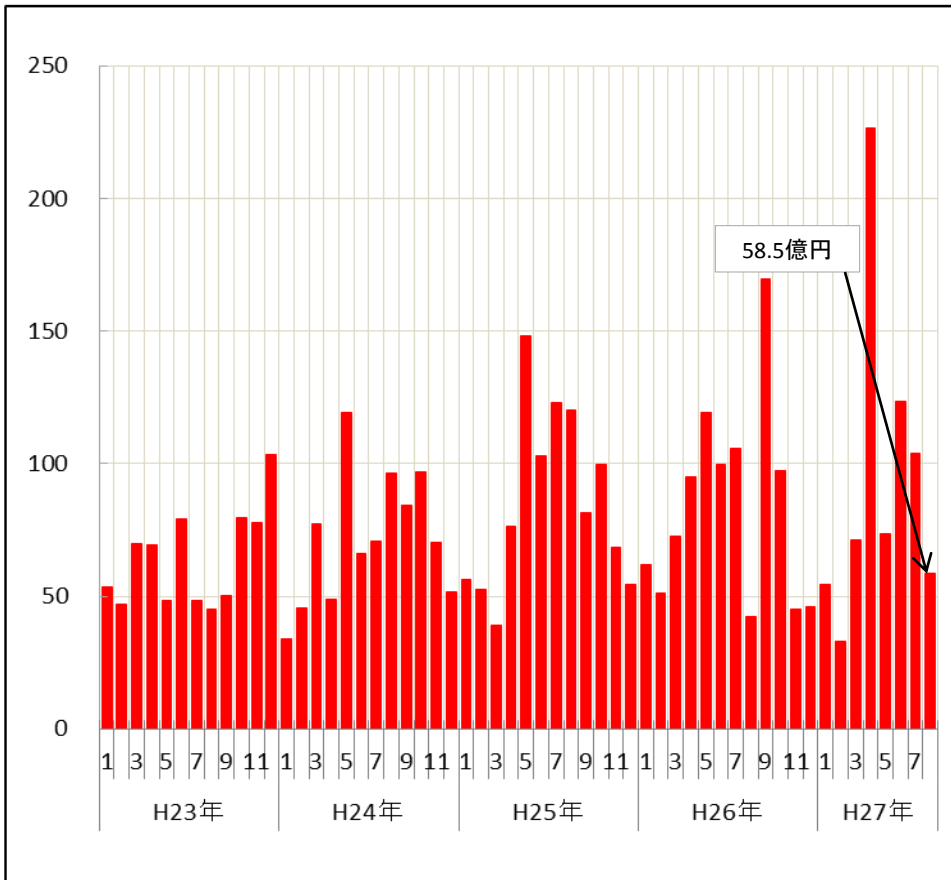


- 奈良県
- - - 京都府
- - - 大阪府
- - - 兵庫県
- - - 滋賀県
- - - 和歌山県

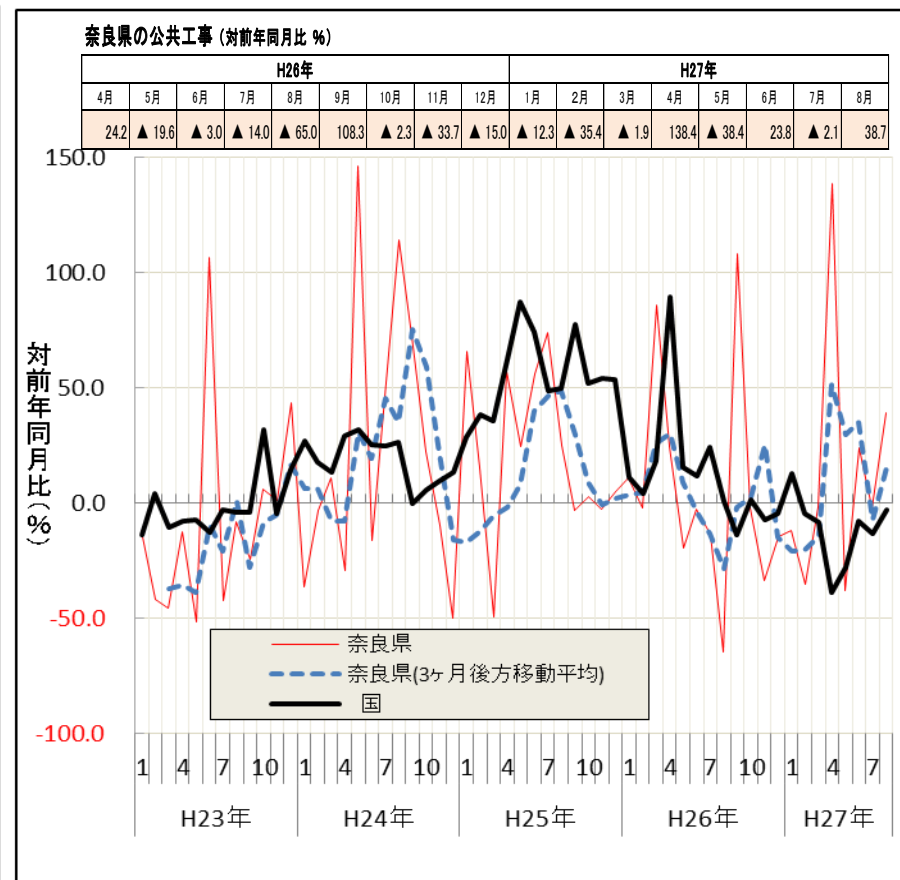
○ 公共工事の対前年比(3ヶ月後方移動平均)は、平成27年8月に2ヶ月ぶりにプラスとなった。

出典：西日本建設業保証株式会社 公共工事動向
国土交通省 建設工事受注動態統計調査

公共工事(実数)



公共工事(対前年当月比)

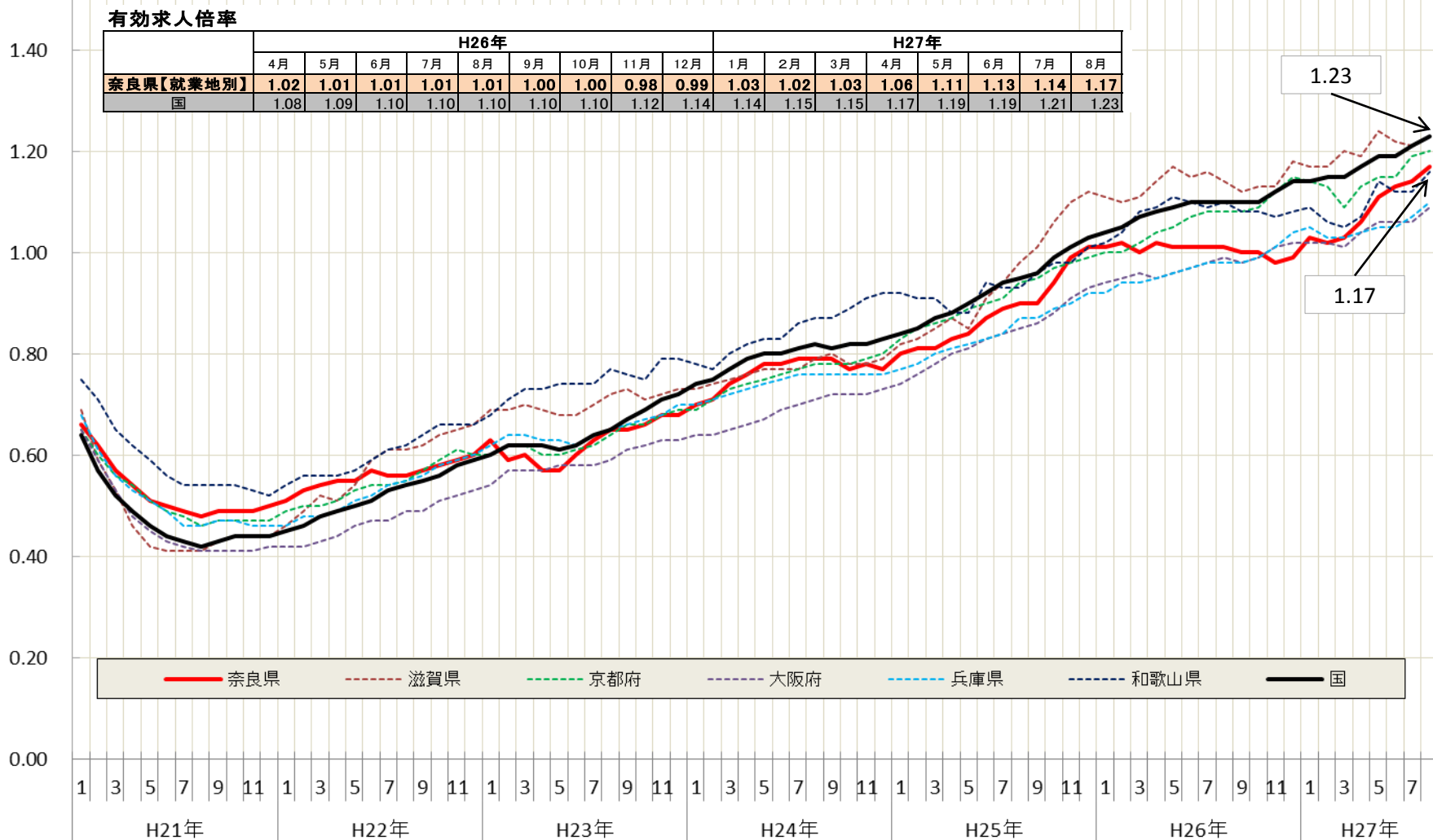


※3ヶ月後方移動平均＝足下の基調の変化をつかむため、当月を含む直近の3ヶ月の平均を当月の値とする統計手法

D. 雇用【求人】(1)-1 有効求人倍率(就業地別)の推移

○ 有効求人倍率(就業地別)は、1.17と前月より0.03ポイント上昇した。

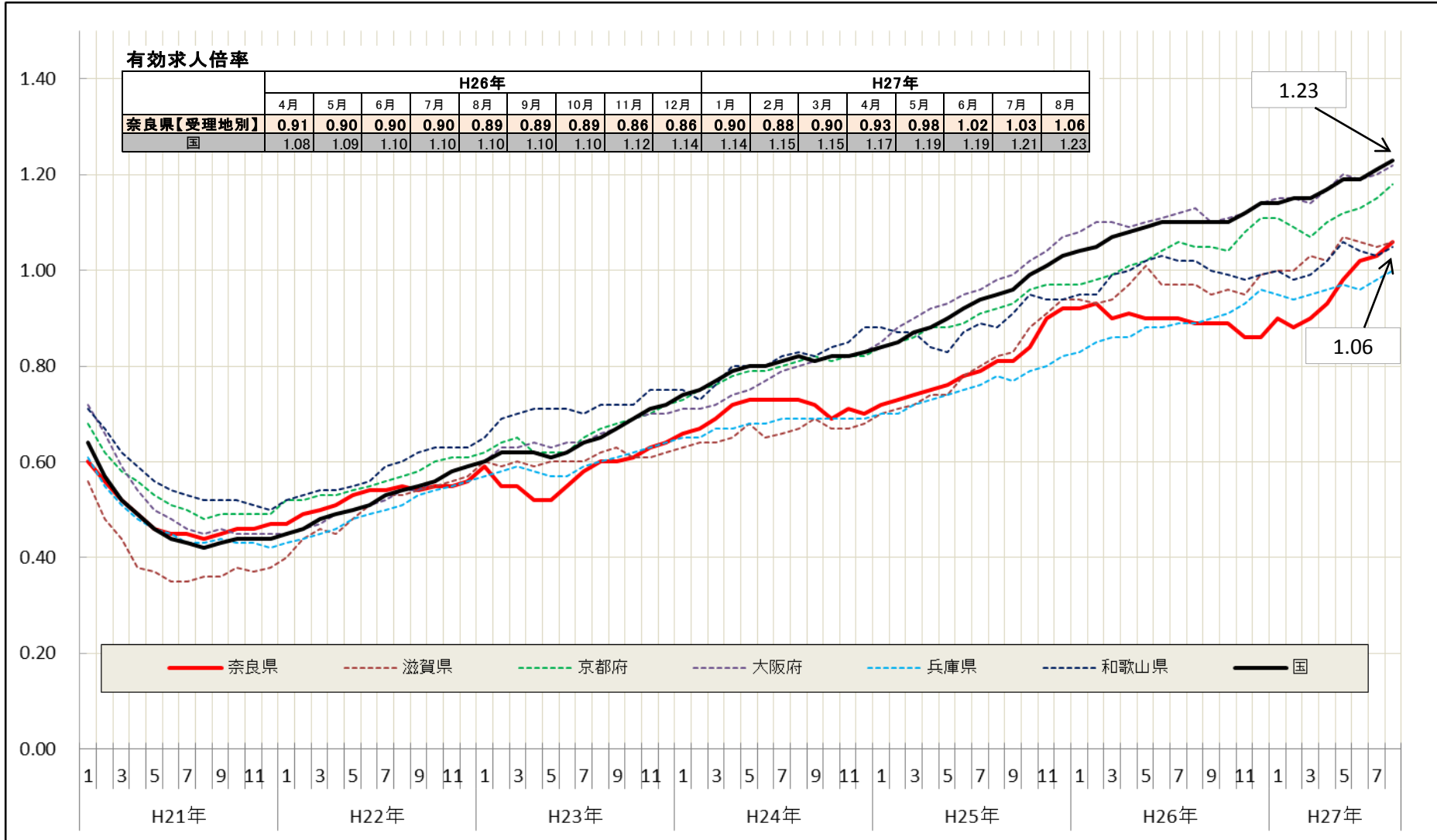
出典:厚生労働省 一般職業紹介状況



D. 雇用【求人】 (1)-2 有効求人倍率(受理地別)の推移

○ 有効求人倍率(受理地別)は、前月より0.03ポイント上昇した。

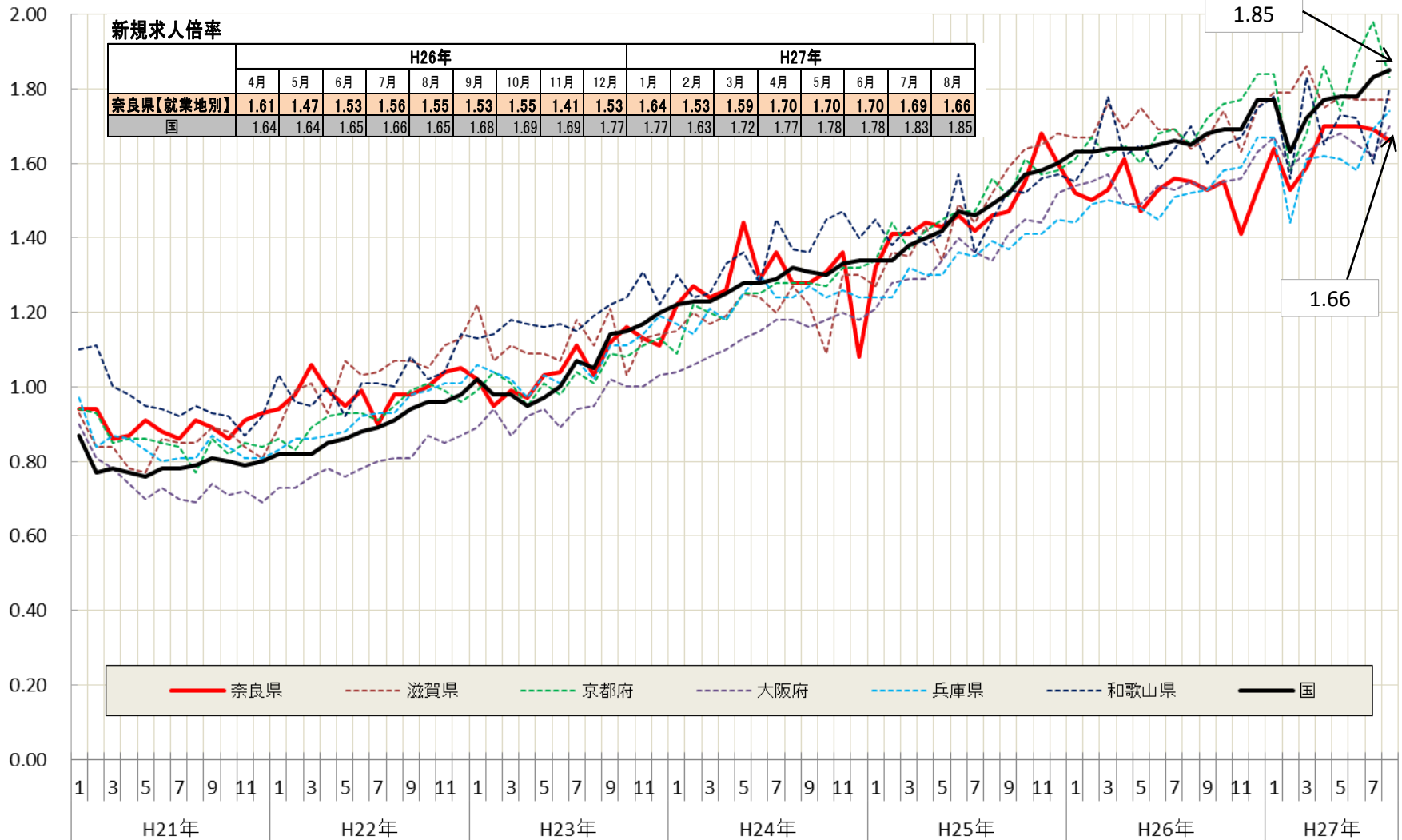
出典:厚生労働省 一般職業紹介状況



D. 雇用【求人】 (2)-1 新規求人倍率(就業地別)の推移

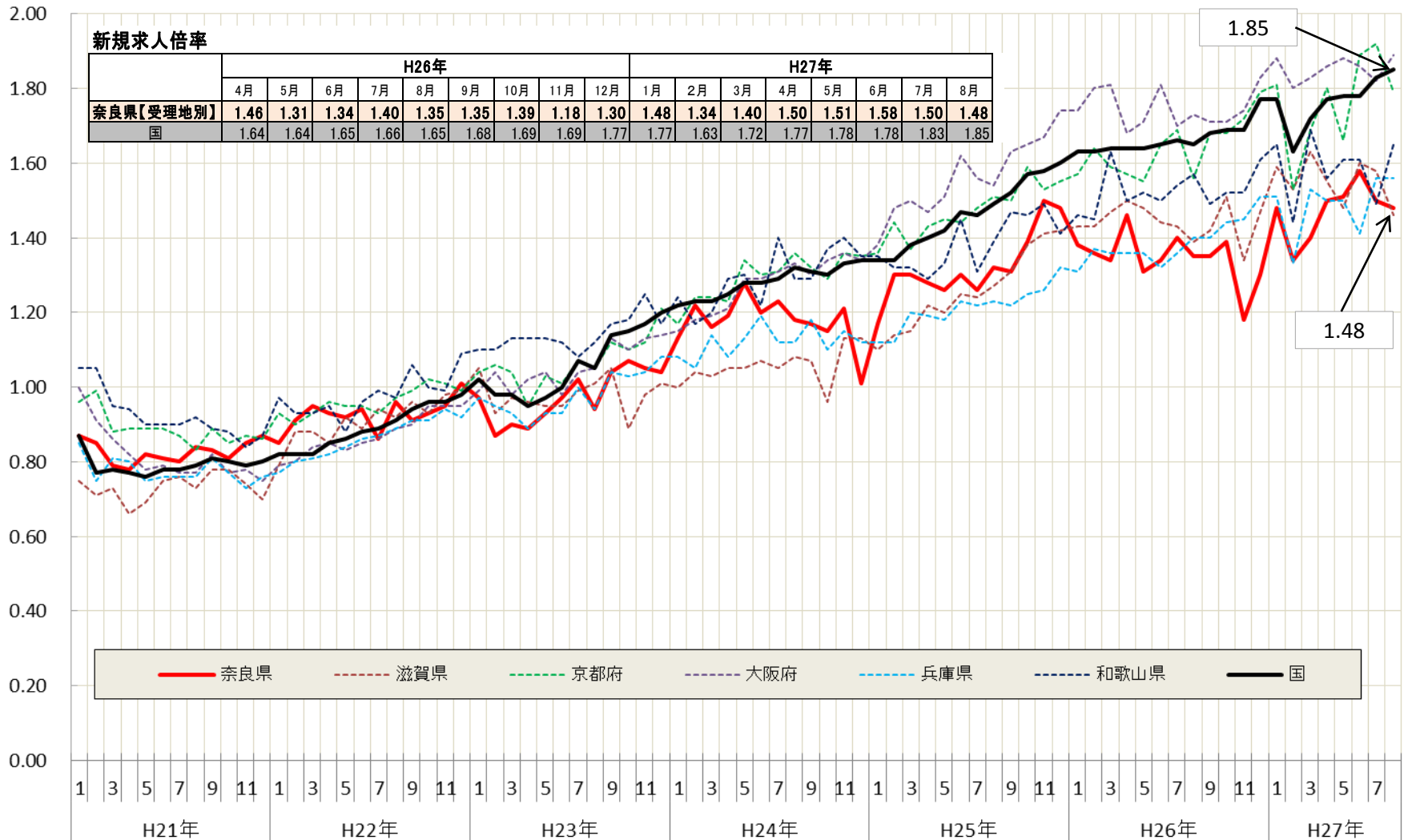
○ 新規求人倍率(就業地別)は、1.66と前月より0.03ポイント低下した。

出典:厚生労働省 一般職業紹介状況



○ 新規求人倍率(受理地別)は、1.48と前月より0.02ポイント低下した。

出典:厚生労働省 一般職業紹介状況



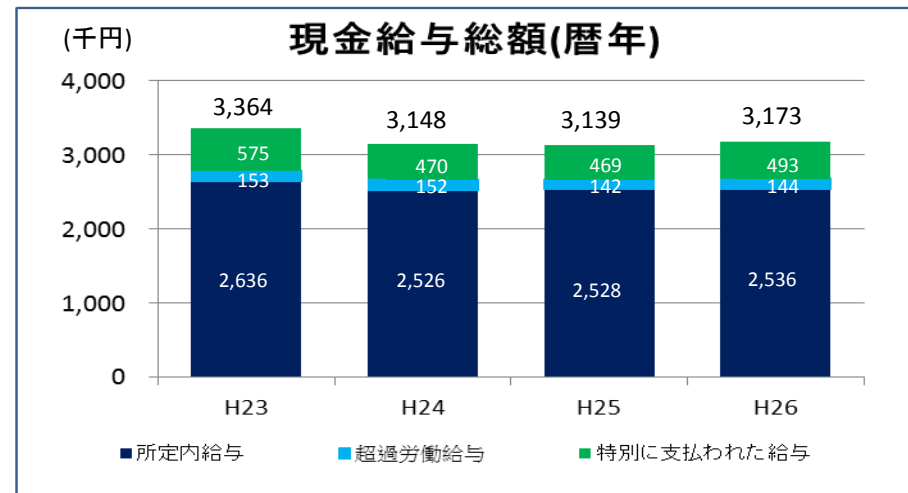
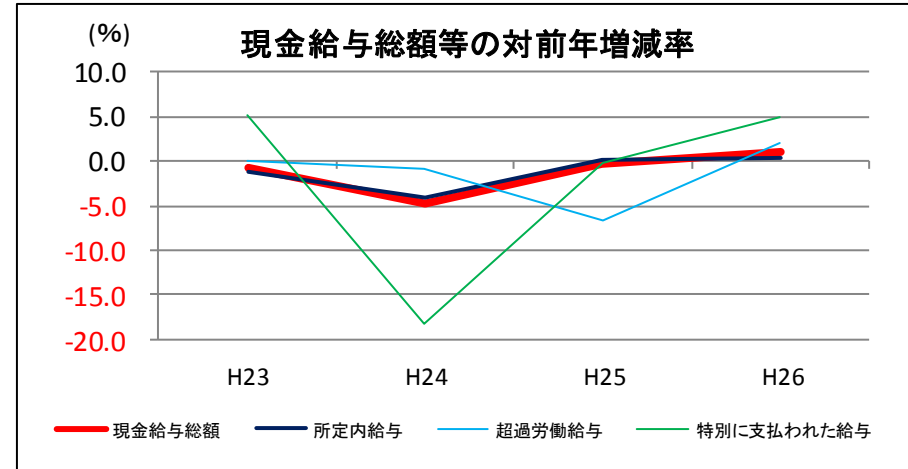
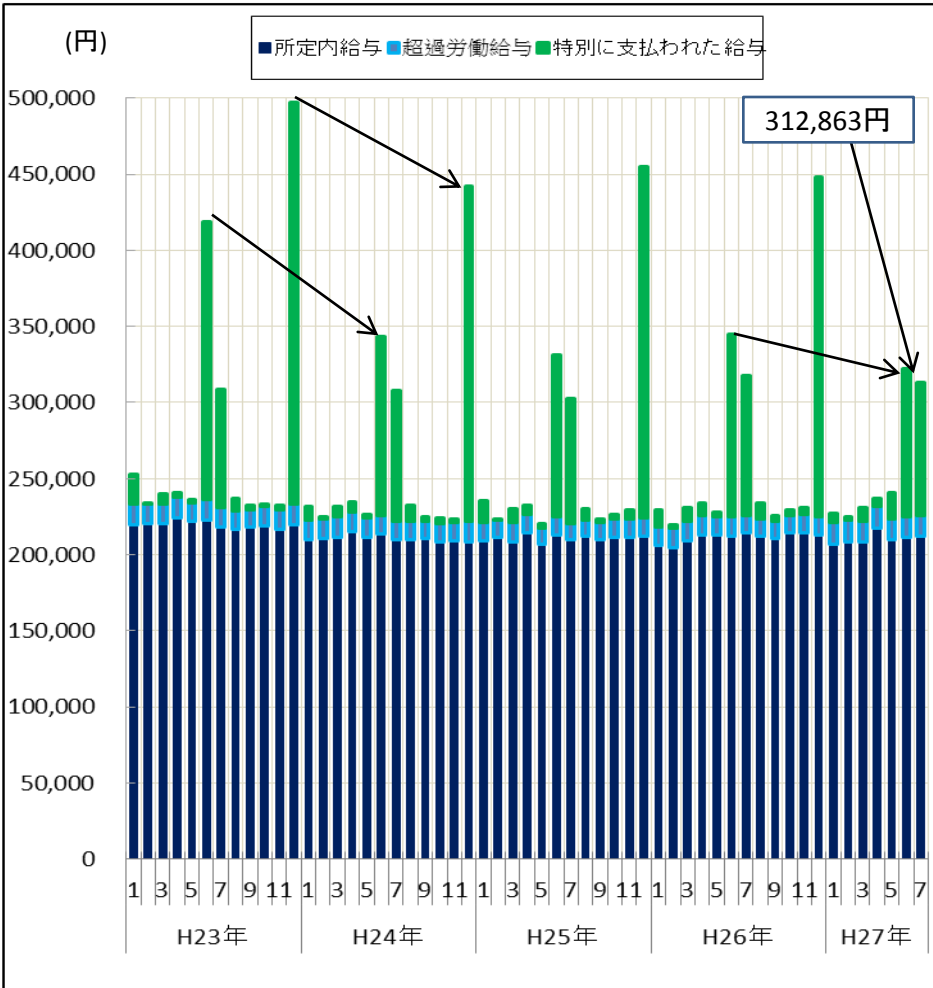
D. 雇用【賃金】 現金給与総額、所定内給与、超過労働給与の推移 16

○ 現金給与総額は、H27年7月に1人当たり312,863円となった。

出典：奈良県・近畿各府県 毎月勤労統計調査

【例月比較】【月ごとの現金給与総額の内訳】

【暦年比較】



注) 特別に支払われた給与等＝主に賞与(ボーナス)

※参考 【近畿各府県、国の状況】

【例月比較】

現金給与総額（対前年同月比 %）

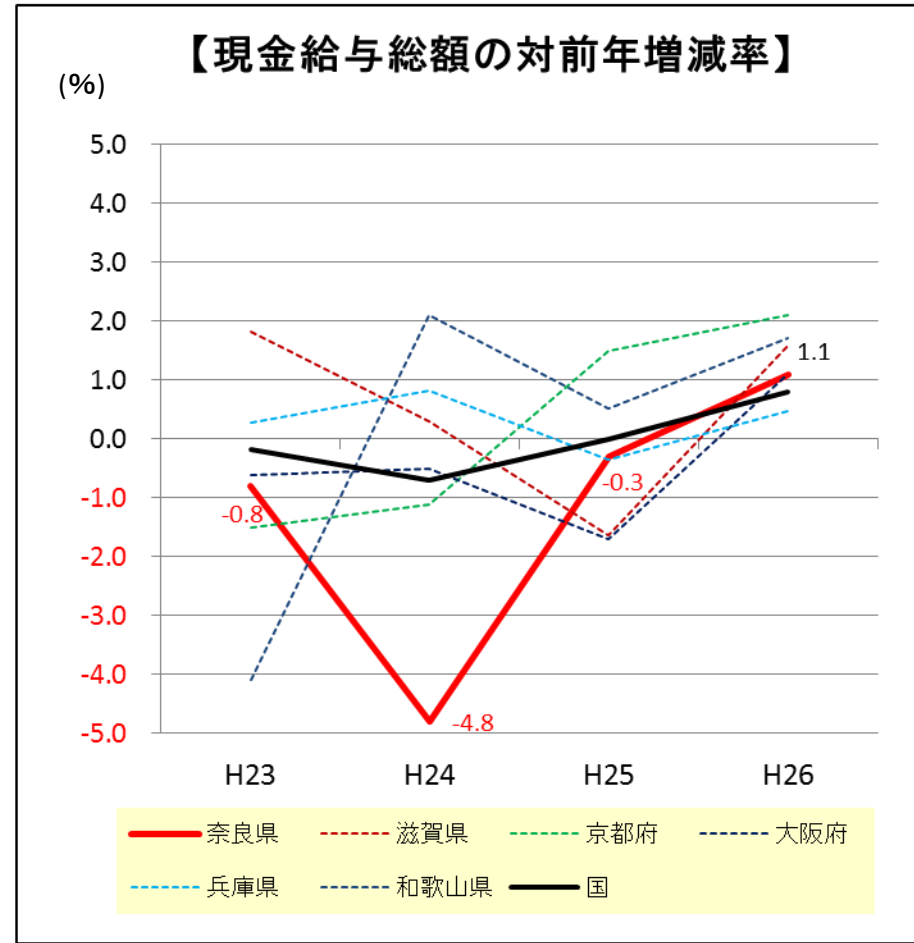
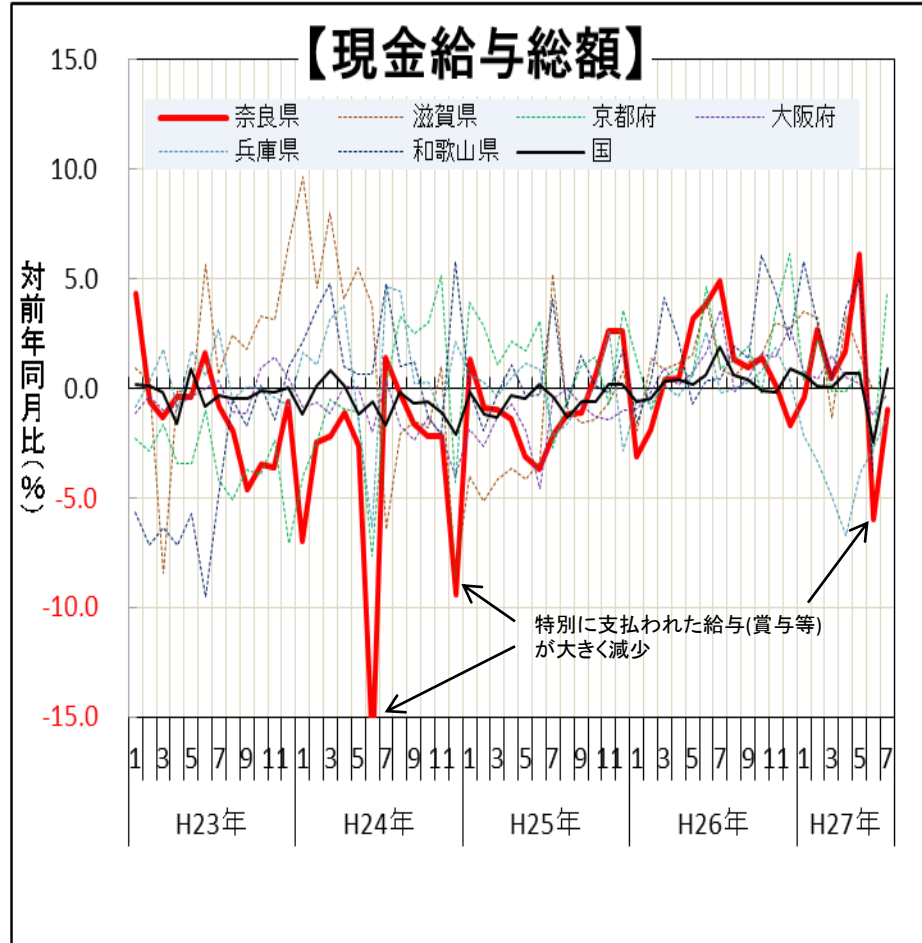
	H26年						H27年						
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
奈良県	5.1	1.6	1.2	1.6	0.4	▲1.5	▲0.4	2.7	0.5	1.7	6.1	▲6.0	▲1.0
国	1.9	0.6	0.4	▲0.1	▲0.2	0.9	0.6	0.1	0.0	0.7	0.7	▲2.5	0.9

【暦年比較】

出典：奈良県・近畿各府県 毎月勤労統計調査

現金給与総額（対前年比 %）

	H23年	H24年	H25年	H26年
奈良県	▲0.8	▲4.8	▲0.3	1.1
国	▲0.2	▲0.7	0.0	0.8

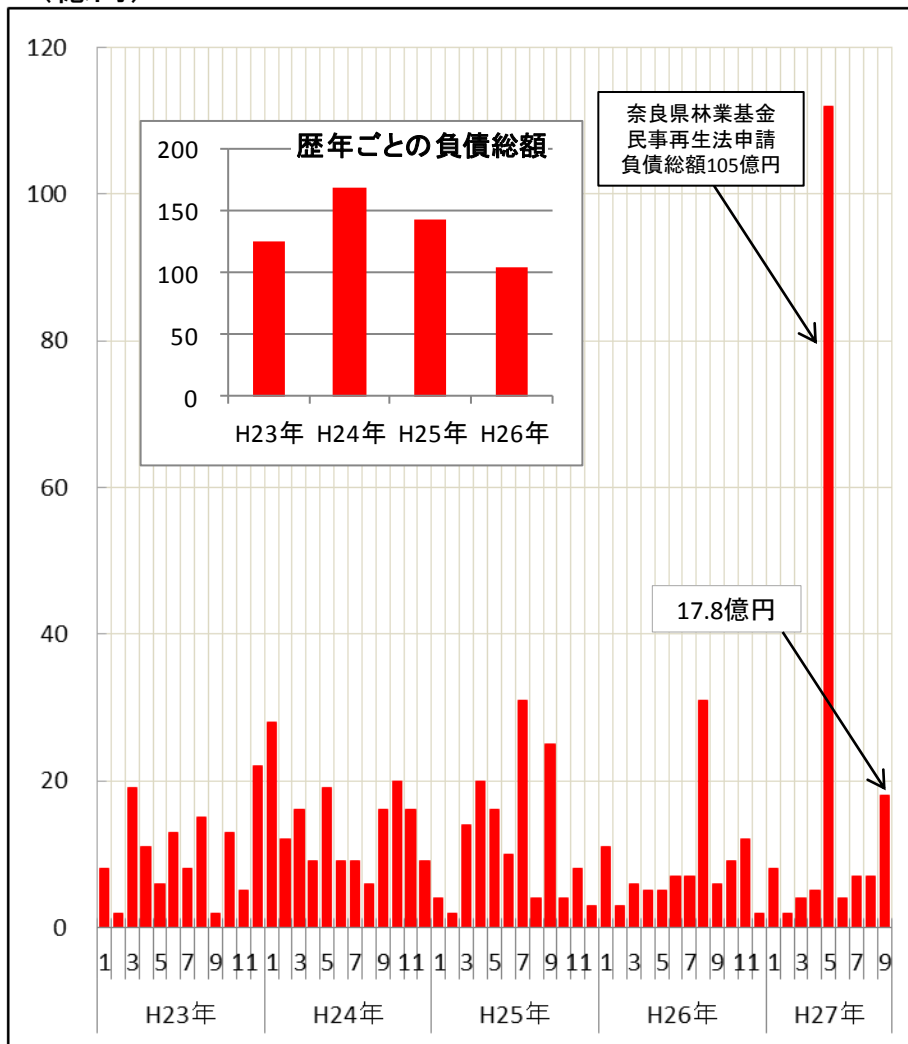


E. 景気【倒産】(2) 企業倒産負債総額の推移(負債総額1千万円以上) 19

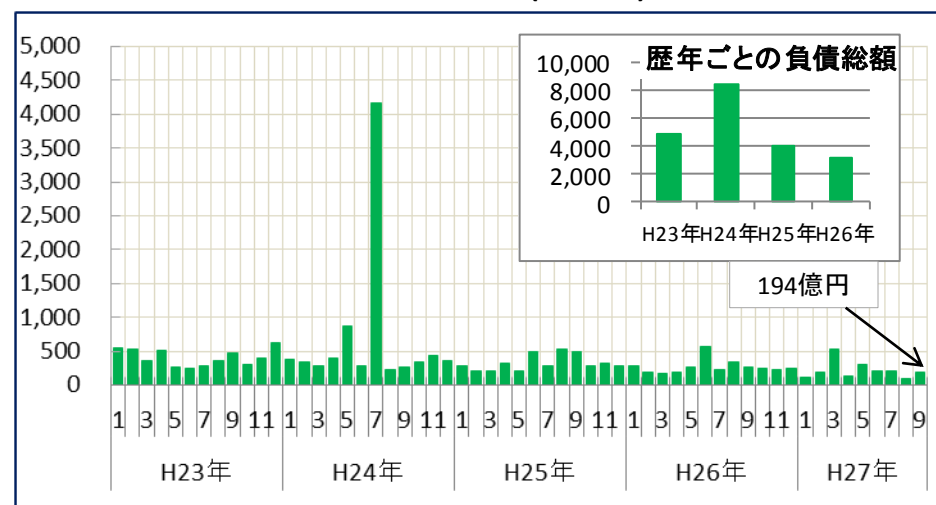
○ 平成27年9月の倒産負債総額は17.8億円。

出典: 東京商工リサーチ 全国企業倒産状況

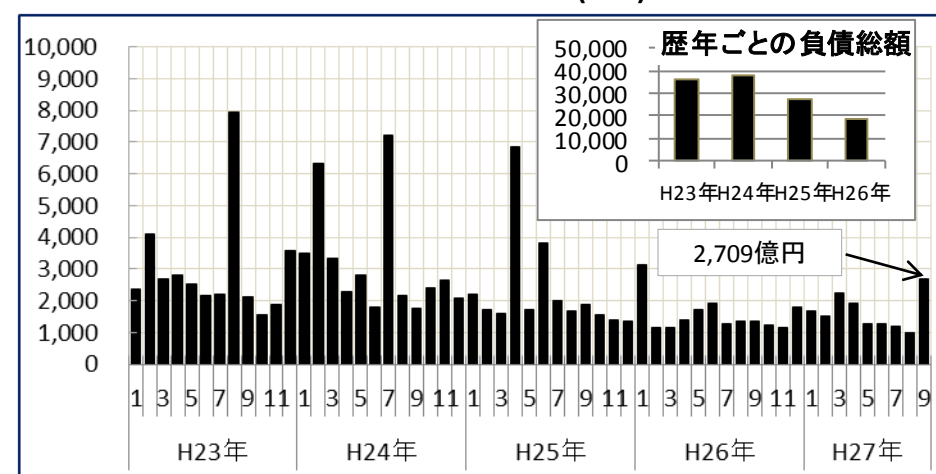
(億円) 負債総額(奈良県)



(億円) 負債総額(近畿)



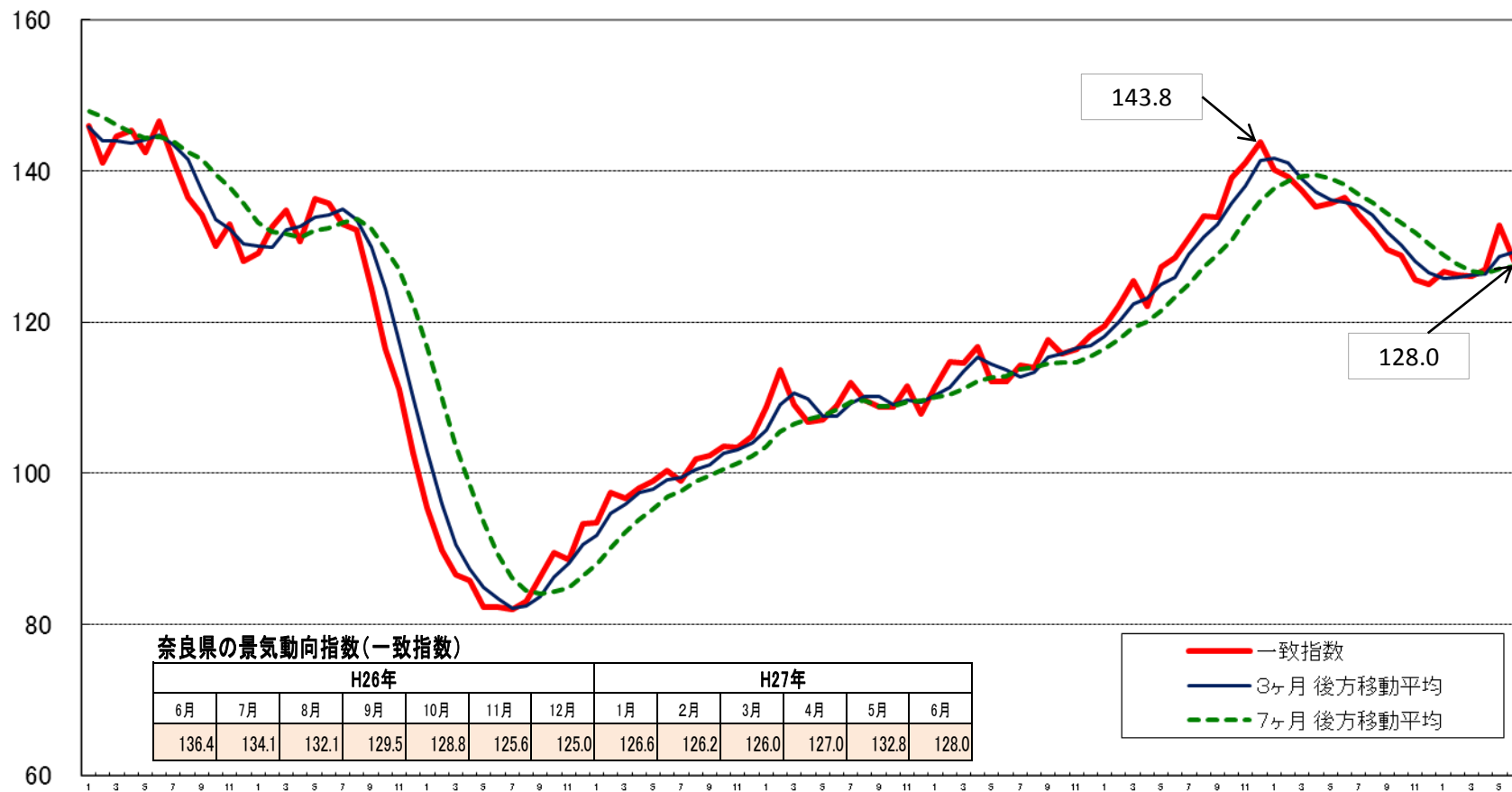
(億円) 負債総額(国)



E. 景気動向【景気全般】 景気動向指数の推移 (平成22年 = 100) 20

○ 景気動向指数(一致指数)は、平成27年6月に3ヶ月ぶりに低下し128.0となった。

出典: 奈良県統計課



H19年 H20年 H21年 H22年 H23年 H24年 H25年 H26年 H27年